

# 安倍政権の金権強圧をはね返した 名護市民の勇気と誇り 稲嶺市政・4年間の実績

新基地  
ノー



この度、たかさき法律事務所9条の会の代表として、多くの方からカンパを頂き、急遽1月15~20日沖縄に飛びました。選挙支援活動に入れたのは、16日~18日です。日程を追って報告します。

写真左：当選確定後選挙事務所に来られた稲嶺夫婦に花束贈呈、鳴り止まぬ拍手と指笛で祝福の支持者。

1月15日：千歳発 11:00 のANAで那覇へ。高速バスで名護市へ 5:30 着。ホテルデルフィーノ名護に荷物を置き、統一連名護事務所に行く。着いたのが7:00 近くで今日の夜の行動は出かけた後。明日からの活動に備えてホテルに戻りほか弁を食べて就寝。

1月16日：8:30 にホテル近くの沖縄県統一連事務所に行く途中、稲嶺ススムののぼりを持った女性が朝宣伝（写真下左）。握手を交わし事務所近くの労働福祉会館に行く。



全国から連日 100 名前後の支援者が集まり、6~10 名のグループに分かれ、午前・午後・夜の行動提起と昨日の活動報告と注意事項が話される。以後3日間ほぼ同じ。（写真上中）

## 稲嶺市政4年間の実績と辺野古への新基地ノーを訴えて

午前：大阪からの方と6人で市街住宅地でハンドマイク、個別訪問（沖縄は良い！）。私は2人でハンドマイク、チラシ配り。訴えたことは①稲嶺市政の基地交付金が無くとも税収を増やし、子ども、お年寄り、市民に優しい4年間の実績②多額な基地交付金は一時的で、地元には落ちず、100年も基地被害に泣くこと、辺野古には新基地を作らせない、が中心でした。対話出来た方の反応はとても良く8~9割は支持。

昼休みに事務所でカンパ6万円を渡す。（写真上右）

午後：大型スーパー前で、ハンドマイクとチラシ配り。（写真右）

夜：2人でアパート、マンション訪問。多くの家にチャイムが無くドアをコンコンとノックするので、コンコン作戦という。会えた方の反応は良いが、対話率25%弱で8時過ぎても働いている実態。



1月17日：9:30 宮里公民館に集まり、この日の行動提起。

午前：4人で住宅街をハンドマイク、個別訪問。

午後：この日の参加者全員で街中を練り歩き、ハンドマイク宣伝とチラシ配り。その後、名護市一番の繁華街の十字路で稲嶺氏の街頭演説会に参加。四方の辻にびっしり700名の聴衆。

夜：2人でアパート、マンション訪問。



### 謀略ピラ(沖縄維新の会)と現金バラマキに、民医連、即反撃！

1月18日：9:30 会館借りれず、事務所近くの支援者宅に集まり「最後の頑張りが勝敗の分かれ目」と意志統一。昨日、沖縄維新の会から「表：稲嶺ススム氏の50万円不正疑惑。



裏：イデオロギーの為には沖縄県民の生活も命も軽視！」の謀略ピラが撒かれた。昨日のうちに民医連(隣に民医連の全国からの支援者の事務所)の方々が9300枚の反撃チラシを撒く。本日更に5000枚追加。ステッカー500枚張り出すとの報告に、さすが民医連！と私たちも燃えた！！

午前：9人で住宅街をハンドマイク、個別訪問。出発前、事務所に名桜大学1年生が「人殺しの基地では本当の幸せは得られない」等のプラカードを持っての訪問に出会う。未だ選挙権が無いので、基地反対の宣伝をしているとのこと。若者の頑張りに感激！

午後：読谷村の孫と婿殿に合流し、恩納村近くへチラシまき。⇒夕方 稲嶺氏最後の街頭演説。国道沿いの四つ角に3000人が集まり、ススムコール鳴り止まず。



地域代表として応援演説をした岸本元市長夫人の「この選挙は保守も革新もありません。巨大な軍事基地にイエスかノーをはっきり突きつける重大な選挙です！」は沖縄の人々の心を映し出していた。

1月19日：夜8時に当確。9時半、当選確定し万歳の支援者。拍手・指笛鳴り止まず



日本全体に大きな励まし！

大変な激戦を勝ち抜いた名護の人びとの勇気と誇りは、沖縄全島を、更に日本全体を大いに励まし、今後の闘いへの大きな力となりました！ 次の11月の沖縄県知事選挙で終止符を！